

未来への軌跡

2009年5月11日

新年度がスタート!!

4月11日(土)の入学式からいよいよ新年度、新たな体制で学校が始まりました。もうすっかり、学校の雰囲気や先輩たちと打ち解けた生徒もいれば、新たな学校生活に馴染もうと努力している生徒もいます。

先月の課外授業で行ったスペースワールドでは、移動代や入場料で費用がかかったものの、新入生からは3名が参加し、2,3年生からも4名が参加しました。移動時は、お互いどこかぎこちない雰囲気が出ていたものの、現地に着いて施設内の乗り物で遊んでいくうちに、**「S君は見た目おとなしそうだったけど、意外に度胸あるね!!」**とか、**「A先輩は見た目は派手だけど、意外に怖がりなんだ!!」**といった各個人の意外な内面性を、プラス面で捉えて時を共にした日となりました。

地域のため、学校のため、他者のために取り組むということ

スペースワールドの翌週に行った、博多駅前の花壇の水やりでは、前回課外活動に参加できなかった3年生のS君と、2年生のOさんが朝9時に学校に集合し、1時間ほど時間をかけて先生たちと共に水遣りをしていきました。見た目や性格が異なる生徒同士、何を話すというわけではなく、ただ黙々と水遣りをしている光景はとても見ものでした。

私たちの学校では、駅前の花壇に水を遣ることを単に「他者からよく思われたい」という意識では行っていません。

「生き物に水を与えること、地域のために何かに取り組むことで、自分自身の心のコップを上向きにする」このことに重きをおいて教育指導を行っています。

また、その日々の活動の1つに「掃除」があります。授業後に生徒全員で掃除をすることは、汚くなったものをきれいにするだけでなく、「自分の心を磨く」「普段気づかなかったことに気づく」といったことが効果になって現れます。

現在、当校では4限目が終了したと同時に、一人一役をきちんと与えて先生たちと一緒に掃除を行っています。掃除がすすんでできる人になれるようにこれから指導していきます。

卒業生からのメッセージ～平成20年度卒業生 D. Kさん～

翔学館高等学院ではいい友人と先生方に囲まれ、勉学に励む事が出来ました。生徒の自主性を大事にする翔学館高等学院で学ぶ事で、私は自分で考え行動する力が養う事が出来たと思っています。

今、私は九州国際大学に通っています。ボクシングのサークルに入っていて、勉強との両立は大変ですが充実した学校生活を送っています。これからは翔学館高等学院で学んだ事を生かし、頑張っていきたいと思います。(原文)